

自然科学研究機構国立天文台 特任研究員（年俸制職員、研究課題「火星衛星内部構造推定のための手法および観測運用の検討」）募集

募集人員：年俸制職員 特任研究員・1名

募集分野：地球惑星科学、測地学、天文学、および関連する諸分野のいずれか。

職務内容：勤務時間は下記の研究業務を行う義務があります。

- (a) 研究テーマ：火星衛星内部構造推定のための手法および観測運用の検討
- (b) 研究内容：火星衛星探査計画（MMX）において、RISE月惑星探査プロジェクトメンバーと協力して、形状・重力場・回転等のリモートセンシング観測から火星衛星の内部構造を推定する手法、および所期の精度を達成するために必要な観測運用を検討していただきます。具体的な内容は、軌道シミュレーションに基づく共分散解析や、運用検討ソフトウェアの開発とそれに関わる準備、形状モデリング作成に用いる画像の撮像運用についての検討、Phobos内部構造研究の科学要求から運用要求へのブレイクダウン検討です。
- (c) 必要な能力：カメラ・レーザ高度計等による惑星探査データの解析経験やSPICEライブラリを用いたプログラミングの経験があることが望ましいですが、必須ではありません。
- (d) 所属部署：RISE月惑星探査プロジェクト
- (e) 研究環境：MMXのGeodesy Sub-Science Teamの活動に参加していただきます。必要な開発環境はRISE月惑星探査プロジェクトが提供します。
- (f) 問合せ先：（職務内容に関する問合せ先）
RISE月惑星探査プロジェクト
松本晃治 (koji.matsumoto_AT_nao.ac.jp)
※メールアドレスの<_AT_>はアットマーク@に置き換えてください。
（以下、同様）
（応募に関する問合せ先）
国立天文台事務部総務課人事係 (JobRegister-contact-10_AT_nao.ac.jp)

応募資格：関連する分野での博士の学位を取得した者又は2021年3月31日までに取得見込みの者。

審査では、一般的な科学業績に加えて、研究業務に対する提案研究計画の適合性や、それを完遂するための能力も評価されます。

勤務地：国立天文台の三鷹(東京都三鷹市大沢)、または本人の希望により水沢（岩手県奥州市水沢星ガ丘町）

契約期間：着任時期は2021年4月1日以降。着任日より5年間（試用期間：6ヶ月）で、更新はありません。年度毎に業績評価を受けます。ただし、2013年4月1日以降に自然科学研究機構に雇用歴がある場合、2013年4月1日以降の通算雇用歴が10年を超えないように契約期間が設定されます。

提出書類：以下の提出書類を英文または和文で作成し、全てをPDFに変換してください。PDF作成にあたっては解像度に注意し、あまり容量が大きくなり過ぎないようにしてください（1ファイル最大50MB、トータル100MB、最大10ファイルまで）。

(1) 履歴書、(2) 研究歴、(3) 研究論文リスト(査読論文と、その他を区別し、共著論文の場合は著者名を全て明記すること)、(4) 主要論文3編以内のPDFファイル、(5) 研究計画書、(6) 推薦書を頼む場合は、推薦者の名前（2名以内）。

※推薦書は推薦者が応募締切までに直接国立天文台求人システムへアップロードしてください。

応募締切：2021年3月10日（水）正午（日本標準時）必着

提出先：国立天文台求人システム <https://jobregister.nao.ac.jp/>

- ・上記URLの応募サイトにアクセスし、必要事項の入力と必要書類のアップロードを行ってください。
- ・書類準備に時間を要する場合、事前に応募者IDと推薦者IDの発行を行ってください。
- ・推薦書は応募サイトにある説明に従い、推薦者がアップロードしてください。

※推薦書アップロードには、推薦者IDが必要となりますので、発行された推薦者IDを、推薦者にお知らせください。

応募上の注意：

- ・オンライン面接を行う場合があります。面接に要する費用は応募者の自己負担となります。
- ・応募に際していただいた情報は、この選考および事務連絡以外のいかなる目的にも使用いたしません。選考後、採用に至った方以外の応募書類は責任をもって破棄します。
- ・本公募で採用された特任研究員は、以後、国立天文台の特任研究員（プロジェクト研究員）への採用が制限されます。

採用の決定：国立天文台有期雇用職員等審査委員会での承認が必要となります。

採用時の勤務条件等：

- ・給与は年俸制、概ね国立大学助教相当。職務内容、実績、経験等により決定した年俸額の12分の1の額が毎月支給されます。
- ・通勤手当(上限55,000円/月)が支給されます。
- ・ボーナス、退職金の支給はありません。
- ・科学研究費助成事業への応募資格があります。
- ・勤務形態：裁量労働制 午前8時30分から午後5時15分（休憩60分）を基本とします。
- ・休日：毎週土、日曜日、国民の祝日、年末年始（12月29日から翌年1月3日）
- ・有給休暇：年次休暇20日/年、他夏季休暇、慶弔等
- ・保険：文部科学省共済組合（健康保険）、厚生年金保険、雇用保険、労災保険
- ・赴任旅費：支給（ただし、要件あり）
- ・敷地内禁煙（屋外に指定喫煙場所あり）
- ・国立天文台は男女雇用機会均等法を遵守し、男女共同参画社会の実現に向けた取り組みを進め

ており、業績の評価において同等と認められた場合には、女性を積極的に採用します。また、出産・育児・介護等のために休暇・休業を取得した場合には、履歴書にその旨、明記してください。業績を評価する際に配慮します。国立天文台の男女共同参画社会の実現に向けた取り組みの詳細は <https://www2.nao.ac.jp/~open-info/gender-equality/> をご覧ください。